

**日本病院・地域精神医学会若手会員実践活動研究費  
研究計画書（申請書）**

プロジェクト名： \_\_\_\_\_

研究代表者氏名： \_\_\_\_\_

住 所： \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_

メールアドレス： \_\_\_\_\_

構成員全員の氏名（代表研究者は名前の横に◎、実務担当者は名前の横に\*をつける）

氏名	年齢	職種・所属

**1. 研究の背景と目的**

本欄には、研究の全体構想及びその中での本研究の具体的な目的について適宜文献を引用しつつ記述し、特に次の点については、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。

① 研究の背景、問題点、解決方策、目的、方法、特色、独創性について

② 期待される成果（研究期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか）

## 2. 研究の意義

本欄には、日本病院地域・精神医学会の学術的、実践的、倫理的な議論に貢献し得る研究の意義について学術的意義と社会的実践的意義にわけて具体的かつ明確に記述してください。

① 学術的な意義

② 社会的実践的な意義

**3. 研究の年次計画**

本欄には、研究目的を達成するための具体的な研究計画について、年度別に分けて、適宜文献を引用しつつ記述してください。ここでは、研究が当初計画どおりに進まない時の対応など、多方面からの検討状況について具体的かつ明確に記述してください。

① 一年目

② 二年目

**4. 研究費の科目・使途**

本欄には、研究目的を達成するための研究費の使途や内訳について具体的かつ明確に記述してください。

科目	詳細（使途と金額の詳細を明記のこと）	金額（単位：千円）
物品購入費		

旅費		
人件費		
図書購入費		
その他		
合計		

#### 5. 倫理的配慮について

本欄には、倫理的配慮、個人情報の保護と情報管理について具体的に記述してください。

#### 6. 業績

本欄には、日本病院地域・精神医学に関わる業績を明確に記述してください。業績は、記入例を参考に (1) 著書、(2) 論文査読あり、(3) 論文査読なし、(4) 国際会議報告、(5) 国内学会報告、(6) 受賞歴・特許等、(7) パイロット性のある実践を記入してください。

(1) 著書

記入例；広田伊蘇夫, 2004, 『立法百年史』, 批評社.

(2) 論文査読あり

(3) 論文査読なし

(4) 国際会議報告

(5) 国内学会報告

(6) 受賞歴・特許等

(7) パイロット性のある実践

記入例；三枚橋病院の病棟全棟の開放化

記入例；日本カナダ交流基金の設立